

入院診療計画書(腹式良性腫瘍手術を受ける方へ)

ID番号  
病名(他に考える病名)

氏名

様

症状

病棟

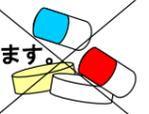
号室

担当医師

印

担当看護師

担当薬剤師

月日	月 日	月 日	月 日	月 日~ 月 日	月 日~ 月 日	月 日~ 月 日	月 日~	
経過		手術当日		手術後1日目	手術後2~3日目	手術後4~5日目	手術後6~7日目	手術後8日以降退院
目標	手術の準備ができる。	安心して手術に臨むことができる。	苦痛を最小限にできる。	体調に合わせて動くことができる。	トイレに自分で行くことができる。	シャワー浴ができる。身の回りのことができる。		注意点がわかり、退院できる。
検査	診察、超音波検査があります。 	<p>&lt;手術にいくまでの流れ&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□麻酔科医師の指示の内服があれば服用します。</li> <li>□パンツ以外の下着を脱いで病衣に着替えてください。</li> <li>□化粧やマニキュアを落としてください。</li> <li>□血栓予防のストッキングを着用します。</li> <li>□義歯、眼鏡、時計、ヘアピン、指輪を外してください。</li> <li>□貴重品を家族の方に渡してください。</li> <li>□髪の毛の長い方はヘアゴムで束ねてください。</li> </ul>		手術後採血があります。	採血があります。 		<ul style="list-style-type: none"> <li>□手術後6日目に朝採血、尿検査、医師の診察、超音波の検査があります。</li> <li>□手術後6日目に尿管損傷の有無を調べる検査があります。(お昼は食わずにお待ち下さい)</li> </ul>	
処置	<p>禁煙してください</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□入浴します。</li> <li>□医師が腕に名前を書きます。</li> <li>□手術準備品の確認をします。</li> <li>□夕食後に下剤を内服します。</li> <li>□髪の毛の長い方はヘアゴムで束ねましょう。</li> <li>□血栓予防のストッキングのサイズを合わせます。</li> </ul> 		<p>手術室から膀胱留置カテーテルを入れたまま戻ります。翌日まで酸素吸入を行います。背中から痛み止めの管が入ってきます。血栓予防のためのマッサージ機を装着します。</p> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>□朝酸素吸入を終了します。</li> <li>□医師が創部の確認をします。</li> <li>□歩けるようになるまでは、血栓予防のマッサージ機を継続します。</li> </ul> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>□膀胱留置カテーテルを抜去します。</li> <li>□背中からの痛み止めが終了していれば術後2日目の夜19時に管を抜きます。</li> </ul> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>□医師が創部の確認をします。問題がなければシャワー浴が開始になります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□医師が創部の確認をして必要時処置を行います。抜鉤が必要な方は抜鉤を行います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□創部の確認を行います。創に問題がなければ退院となります。</li> </ul>
観察	入院後、検温、検脈、血圧測定を行います。	朝6時頃に検温、検脈、血圧測定を行います。	手術後は随時検温、検脈、血圧測定と創、膣からの出血がないか確認します。	検温、検脈、血圧測定、創、膣からの出血がないか他、痛みや吐きけ、排ガスの有無などを確認します。痛みや吐きけがあるときは、看護師に教えてください。				
注射		必要時、午前中に点滴をします。	手術室から点滴をしたまま病室へ戻ります。手術後、抗生剤の点滴をします。	<ul style="list-style-type: none"> <li>□点滴、朝と夜に抗生剤の点滴があります。</li> <li>□夜21時に血栓予防の注射をします。(術後4日目まで朝9時、夜21時と、注射を行います。)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□術後2日目の夜の抗生剤終了後点滴を抜きます。(状態によっては点滴を継続する場合があります。)</li> </ul>			
内服	<p>普段内服している薬はいつも通り内服してください。</p> <p>※内服しているお薬は、入院時に看護師に提出してください。</p> 	医師の許可があるまで薬は中止になります。 		水分開始後、痛み止めの内服が始まります。持参薬がある方は、医師の許可後内服開始になります。			□次回の受診まで必要な分の薬が処方されます。	
食事	夕食まで食事がとれます。アルジネードウォーターを飲みます。食事に関するアレルギーなどあれば、相談してください。	 食事は摂取できません。水分は( )時以降はとらないでください。 		医師の指示により水分、食事が開始になります。むせり、吐き気がないか確認しながら飲んでください。				
行動	活動、入浴に制限はありません。 	手術室へ移動します。 	手術後は病室へ戻ります。戻ったらベッド上で動けます。※創が痛い時や気分が悪い時は、教えてください。お薬を使います。	<p>午前中に体を拭いて、着替えをします。</p> <p>立ちましょう</p>  <p>足踏みしましょう 歩きましょう</p>  <p>体を拭きますね。</p> 	<p>シャワーの許可ができるまで体を拭きます。</p> <p>どんどん歩きましょう。</p> 	<p>初めて歩行するときは、看護師が付き添います。術後早期に歩いた方が、回復もはやくなりますよ!!</p> 		職場復帰、旅行などは医師に相談してください。  お大事に!
説明	病棟での日常生活をご案内します。医師より手術について説明があります。(手術同意書の提出をお願いします。)看護師により手術についての説明があります。麻酔科医師、手術室看護師が訪室します。	<ご家族の方へ>病棟内でお待ちください。離れるときは、待機場所をお知らせください。	手術後、医師より家族の方に説明があります。	看護師より便秘予防の説明があります。	シャワー浴時、創の部位はこすらず流すようにしてください。	創の保護について看護師より説明があります。	<ul style="list-style-type: none"> <li>□医師より退院の説明があります。看護師より退院後の生活について説明があります。</li> <li>□退院時には予約票・退院証明書・退院処方が渡されます。</li> <li>□退院時にはリストバンドを外します。</li> </ul>	

注1) 病名は現時点で考えられるものであり、今後の検査等を進めていくにしたがって変わり得るものです。  
注2) 入院期間については現時点で予想されるものです。

特別な栄養管理の必要性  有  無

上記内容について説明を受け同意いたしました。

署名: \_\_\_\_\_ 続柄: \_\_\_\_\_

不安なことがあれば病棟や外来にお電話ください。  
 ■婦人科外来 024-547-1226  
 ■みらい棟4階東病棟 024-547-1629